ふれあい清和

〈発行〉
君津市清和地区
社会福祉協議会
〈編集〉
広報委員会

新春ちびっこ大会2025

令和7年1月11日（土）、民生委員児童委員協議会、清和地区青少年相談員、清和公民館と共催で毎年恒例となっている新春ちびっこ大会を開催いたしました。

子どもたちは伝承遊びを体験したり、ニュースポーツを楽しんだりしました。新春運試し大会では豪華な景品に目を丸くしていました。令和になって初めて実施した餅つき大会では、子どもたちは力いっぱい杵でおもちをつき、つきたてのおもちを食べながら満面の笑顔を見せてくれました。（濱）

君津市社会福祉大会

令和7年1月30日、第53回君津市社会福祉大会が君津市民文化ホールで開催されました。

「誰もがいきいきと生活できるまち」を大会テーマに、市内各地から福祉関係者をはじめ多数の市民が参加しました。

はじめに式典の部では、多年にわたり福祉活動に貢献された方々への表彰状・感謝状が贈呈されました。

清和地区社会福祉協議会からは、萱野雅彦さん、加藤文子さん、仲原美喜子さん、林和子さん、小倉妙子さん、鈴口昌治さん、澤田君子さん、朝生栄美子さん、真木正子さんの9名の皆様が君津市社会福祉協議会長から表彰状を受賞しました。

また、令和6年度の福祉事業功労者や受賞者の伝達・紹介とあわせて、小・中学生の作文コンクールや福祉の標語コンクールの表彰も行われました。入賞した標語は次の通りです。

標語表彰

令和6年度
福祉の標語コンクール優秀賞

ほらさいた みんなのえがお ちいきのわ
清和小学校一学年　真木隼

思いやり みんなが持てば 笑顔咲く
清和小学校五学年　深倉想

続いて後半は、シンガーソングライター、立木早絵氏の「さらなる一歩を踏み出そう」と題した講演会でした。

二歳の時に病気が原因で失明し、全盲のチャレンジャーとして、トライアスロン完走やキリマンジャロ登頂など、体験談からピアノの弾き語りまで、爽やかな感動と勇気を与える講演で、午後4時に閉会となりました。（佐）

清和地区民生児童委員の知事表彰

日ごろ民生委員児童委員活動に御理解御協力をいただきありがとうございます。

少子高齢化が加速する清和地区での独居高齢者の見守りや児童憲章に基づく子どもの支援並びに関係機関へのつなぎ役等の活動は自治会長をはじめ地域の皆様の御理解御協力の賜と痛感しております。特に緊急時の避難行動については地域に共助の重要性を認識し、自治会長の指示の基に支援活動に専念して参ります。また地域の企業や有志による共同募金活動にも携わっております。

この度、共同募金の重要性に御理解をいただいた地域の皆様の御協力と先輩委員の活動が高く評価され千葉県知事賞の受賞の栄誉に輝きました。

地区民と先輩委員の活動の賜として「おらがわ」二階に掲示させていただいております。

今後この表彰に恥じない活動をして参りますので引き続き御理解御協力をお願いいたします。（渡）

多世代交流に参加して

11月20日、毎年恒例の清和小全校生徒の皆さんとシニアクラブとの「多世代交流グラウンドゴルフ」を計画しました。

本来はグラウンドゴルフでしたが、当日雨天となり、公民館職員指導のもと、『モルック』というゲームに変更し実施となりました。このゲームはモルック棒と木のピンが用意され決められた地点からピンに向かいモルック棒で倒し、その倒したピンの数が50点になると勝利するゲームです。体を使うことより、頭を使うゲームで、みんなその50点にむけて一本一本戦う姿は微笑ましい交流となりました。次回からも、ひとつのゲームに拘らず、新しいことへの挑戦も生きがいのひとつになると思います。楽しいひと時をありがとうございました。（澤）

編集後記

令和6年度もいよいよ終わりに近づきました。今年度一年様々なことがありましたが、無事に終えることができてひとまず安堵しております。そして「ふれあい清和」も54号を発行することができました。この「ふれあい清和」の発行にあたり地域の様々な人たちの活動や活躍がありました。特に多世代の交流行事は、清和地域独特の取り組みであり、シニアと小学生が様々なテーマや活動を通してふれあい、充実した時間を過ごすことができました。これからもこの伝統を絶やすことなく皆さんと取り組んでまいりたいと思います。令和7年度が清和地区や地域の皆さまにとって良き一年となることを祈念いたしまして後記とさせていただきます。これからもよろしくお願いいたします。（小）